

UK

UK REPORT

## New Products

アイススペシャルC-Ⅲ／松風  
〈デジタル口腔撮影装置〉

発売後好評を博した松風の歯科用口腔内デジタルカメラ「アイススペシャルC-Ⅱ」の後継機種「アイススペシャルC-Ⅲ」が5月22日より新登場します。歯科専用設計の使いやすさを追求した機能とデザインで、より鮮明で高画質な口腔内写真を提供します。

## 【特徴】

- 1/1.7 インチ CMOS センサーを搭載し、低ノイズでよりクリアな画質を実現しました。
- 松風独自のFM調光機能やオートトリミング機能により、どんな場所からでも常に一定の露出、一定の倍率での撮影が可能です。
- 直感的な操作が可能なタッチパネル方式を採用しています。
- 内側、外側の4灯フラッシュにより、2方向からの照明を実現します。
- 診療シーンに応じてチューニングされた8種類の撮影モードを用意。
- 被写界深度が深いためピントの合う範囲が広く、奥行きのある構図でも鮮明な画像が撮影できます。
- パソコン上での写真整理を自動で行えるソフトウェア「松風シュアファイル」を用意し、撮影後の画像の管理や加工も簡単に行えます。

標準価格＝本体一式 250,000円

ウルトラソニック 3800Z  
／ヨシダ  
〈超音波洗浄器〉

ヨシダから発売された「ウルトラソニック3800Z」は、周波数を変調させて発信するスイープ発振方式を採用し、ムラの少ない洗浄を可能にした超音波洗浄器です。コンパクトな本体ながら、大きな容量の洗浄槽により、様々な器具の超音波洗浄が可能です。また、従来機種と比べ防水性が向上しています。

## 【特徴】

- 周波数を変調させて発振することにより、定在波の発生を抑制し、洗浄ムラを少なくします。
- コンパクトなボディながら3.8Lの洗浄槽で、大量の器具が洗浄可能です。そのため洗浄の手間を大幅に削減し、洗浄コストを抑えます。
- 洗浄する器具を入れてボタンをワンタッチするだけの簡単操作です。
- シンプルで使いやすい操作パネルを採用しています。
- 軽量で、省スペースに対応した超音波洗浄器です。シンプルな本体デザインは、院内や作業スペースの雰囲気にも統一感をもたらせることができます。

標準価格＝本体一式 120,000円

マルチエッチャント／ヤマキン  
〈エッチング材〉

ヤマキンから5月21日に発売されるエッチング材「マルチエッチャント」は、リン酸ではなくヤマキンが独自に開発した接着性リン酸モノマー「M-TEG-P」を採用することで、材料を選ばずにクリーニングでき、エナメル質にも象牙質にも同時に使用できるマイルドなエッチング材を実現しました。さらに、シリコニア表面に強く結合する性質によりプライミング効果もあります。

## 【特徴】

- 「マルチエッチャント」を塗布し、水洗乾燥することで、唾液等の阻害因子が除去され、接着材本来の性能を引き出すことができ、補綴物をマルチにクリーニングします。
- シリコニアへの処理ではクリーニング効果だけではなく、プライミング効果もあります。
- 歯質に塗布することで、エッチングを行うことができます。エナメル質には表面が粗造化され、象牙質は切削層（スマア層やスマアプラグ）が除去されることで、ボンディング材等の接着を助けます。また、マイルドタイプの製品のため、象牙質のオーバーエッチングを抑制します。

標準価格＝2ml入 2,000円

## My Recommendation

## 『4ZRダイヤモンドバー』

〈コメット〉



標準価格＝1本入 1,500円

## お守り代わりにぜひ1本!

今回はコメットから発売されております『4ZRダイヤモンドバー』をご紹介します。さて、突然ですが、シリコニアやニケイ酸リチウム（e-Max）の撤去にお困りになられたことはないでしょうか？特に撤去用のバーを用意していなければ院内にあるダイヤモンドバーを総動員して撤去しなくてはなりません。何故ダイヤモンドはシリコニアより高い高度にも関わらず通常診療で使用しているダイヤモンドバーでは撤取に手間取るのでしょうか？それはダイヤモンド粒子の脱離が原因とのことです。それを解消するために4ZRはダイヤモンド粒子が脱離しにくい特別なコーティングを施し、さらに通常タイプのダイヤモンドと比べダイヤモンド粒子の数を増やし切削効率を上げています。ポイントとしては、①押し付けず断続的に切削する、②5倍速コントラを推奨、の2点です。「うちではその補綴やってないんだよ！」とおっしゃられる医院様でも、他医院にて治療した患者様がどういった状態で来院されるかわかりません。是非この機会に1本ご用意いただければと思います。

長崎店 営業二課 中野 悠一

## 歯科医院経営を考える(476)

デンタル・マネジメント・コンサルティング  
稲岡 勲

### ～ 老後資金の準備 ～

バーミングガムにあるアラバマ大学が、認知症ではなく一般的な認知を持つ老人の金融行動の低下について、ごく初期の段階の兆候を見分ける五つのポイントを明らかにしている。①お金の計算や支払いの実行に以前よりも時間がかかる。②お金に関する書類を見た時に重要事項に対する注意力が落ちる。③お金に関する日々の計算力が落ちる。④お金に関する概念への理解が落ちる。⑤投資に対するリスクの認識力が落ち、投資のリスクを過少に見積もるとか、リターンを過大に見積もる等の報告がされている。若い時なら事業経営や診療所改築等お金の問題が先に頭にきて、その資金計画に頭を悩ますという場合が多いが、20年、30年と歯科医院経営を維持し、順調に事業を続けて、それ相応の年齢になると明日も変わりなく続くと思ってしまうようである。ある歯科医院の院長先生の経営相談に乗っていて驚いたことがある。収入は約6,500万円、所得は1,300万円もあるのに、院長個人の老後資金が確保されていないということである。預金がほとんどないという状況なのである。しかも借入残が1,500万円ほど残っている。院長は勉強熱心だから毎週のようにセミナーや研修会に出かけており、それはそれで大切なこととは思うが、家計の維持や老後資金について全く関心がないし、先生の奥さんも散財に熱心で全く興味がないありさまである。確かに院長が健康であれば80歳でも働けるが、ずっと健康を維持できる確証はないのだから、少なくとも後顧の憂いをなくしておく準備はしておくべきである。子供がいるからと安心もできないし、自立した親を目指すべきであると思う。老後資金は夫婦で月額20万円ではかなり厳しい。60歳代と80歳代では異なるが、一般に夫婦で派手な生活をして散財しなければ月額30万円あれば少しゆとりのある生活ができると言われている。年間360万円である。70歳代ではまだ元気で過ごせるから夫婦で海外旅行でも、となれば当然老後資金の準備は不可欠である。現在65歳で70歳まで働き、71歳からは事業を止めて老後を送るとすれば90歳まで生きるとして20年である。そうすると360万円の20年、7,200万円が老後資金として必要となる。公的年金は全くあてにならないから、今からでも資金準備をしておくべきである。さらにそれに相続という問題を考えて老後資金が不可欠である。そのためにも長期の資金計画を今からでも立てておくべきである。

(つづく)

※玉井ニュース 2017年 5月号より転載。

## New Books & Video

### ★今週の新刊!

#### 『 歯周病と全身疾患 』 ～最新エビデンスに基づくコンセンサス～



歯周病は感染症だけではなく、外的ストレスに対する生体の炎症反応の結果であり、「炎症」という視点に立てば、歯周病も立派な全身疾患の一つである。本書では、歯周病と全身疾患との関連メカニズムやエビデンス、診療ガイドラインなど、現時点での最新情報を網羅した一冊。

- 監修＝特定非営利活動法人 日本臨床歯周病学会
- 編集・執筆＝二階堂 雅彦/築山 鉄平
- 出版＝デンタルダイヤモンド社
- 価格＝7,500円＋税

#### 『 唾液のチカラQA 』



本書は、知っているようで実は知らないことも多い唾液について、読みやすいQ&A形式で正しい知識を整理し、また、唾液を用いる検査、唾液の減少によるドライマウス（口腔乾燥症）への適切な対処、さらには唾液腺の病変についても解説。“使える”情報がもりだくさんの一冊。

- 執筆＝小川 郁子/北川 雅恵
- 出版＝デンタルダイヤモンド社
- 価格＝3,400円＋税